

## 伊吹龍心太鼓保存会

熱い演奏でイベントを盛り上げる

### 太鼓の音色が広がるように 地域に広がる仲間の輪



伊吹龍心太鼓保存会は、差別解消への願いを太鼓の響きで表現していくことを目的として1976年に結成されました。以来、世代や地域を超えて仲間を増やし、さまざまなイベントで演奏を披露しています。

1989年には「ガイヤ・オン・ザ・ロード」に合わせた太鼓の曲を初代会長の故藤原泰英さんが作曲し、ガイヤカーニバルで演奏するようになりました。現在は、南予太鼓連としてたくさんの方を率いてうわじま牛鬼まつりに参加し、奏者や踊り手、観客が一体となる演奏で熱く盛り上げています。また太鼓の響きに込めた願いを後世に伝えていくため、小学生から高校生で構成する「無邪気（龍心太鼓ジュニア）」を結成するなど後継者の育成にも力を入れていきます。

結成メンバーの一人で2代目会長として団体を引っ張り、現在は顧問として会を支える松村与士男さんは「太鼓の音色が広がるように仲間が増えていくのがうれしい」と言います。「これからも大好きな太鼓を通じて絆を深め、宇和島をもっと盛り上げていきたい」と力強く語ってくれました。